

2019 新年号 千の声 VOICE NO.3

石川塾での使用テキスト(齋藤孝の本その2)

「国語力向上の最大の秘訣は、早い時期によい日本語に出逢うことです」石川塾では、将来を切り開く力、自ら学習する力を身につけるため、幼少期より言葉の学習に力を入れています。暗記力・ノート力・作文力・計算力を身につけるためには正しい日本語を操る力が必要です。全学年共通で取り組んでいる朗読暗唱、速音読、漢字の読み書き、漢検、4年生からは中学受験生向けに国語力強化、要旨要約、古典など良い日本語に出逢えるよう学習していきます。石川塾で使用しているテキストを抜粋し紹介していきたいと思います。

□齋藤孝 「国語の力がグングン伸びる1分間速音読ドリル」 致知出版社

目次

この本の使い方 1

【1~2】ごん狐/新美南吉 6~9

【3】注文の多い料理店/宮沢賢治 10

【4~5】どんぐりと山猫/宮沢賢治 12~15

【6】セロ弾きのゴーシュ/宮沢賢治 16

【7~16】走れメロス/太宰治 18~36

【17】坊ちゃん/夏目漱石 38

【18】石川啄木の短歌 40

【19】小林一茶の俳句 42

【20】松尾芭蕉の俳句 44

【21】平家物語 46

【22】源氏物語/紫式部 48

【23】枕草子/清少納言 50

【24】徒然草/兼好 52

【25~26】百人一首(小倉) 54~57

【27】日新公いろは歌/島津忠良 58

【28】千曲川旅情の歌/島崎藤村 60

【29】雨ニモ負ケズ/宮沢賢治 62

【30】高村光太郎の詩 64

【31】坂村真民の詩 66

【32】東井義雄の詩 68

【33】学問のすすめ/福沢諭吉 70

【34】論語/孔子 72

【35~37】実語教 74~79

【38】二宮翁夜話/二宮尊徳 80

【39】大学/曾子 82

【40】孝経 84

あとがき 速音読で一生の財産をつくる

86



□齋藤孝 「楽しみながら1分で脳を鍛える速音読」 致知出版社



目次

本書の使い方

【1~5】坊ちゃん/夏目漱石

【6】学問のすすめ/福沢諭吉

【7】鼻/芥川龍之介

【8】銀河鉄道の夜/宮沢賢治

【9】走れメロス/太宰治

【10~11】ツアラトゥストラ/ニーチェ

【12】寿限無

【13】罪と罰/ドストエフスキー

【14】草枕/夏目漱石

【15】般若心経

【16】夜明け前/島崎藤村

【17】ファウスト/ゲーテ

【18~19】カラマーゾフの兄弟

/ドストエフスキー

【20】うしろさうり

【21】人間失格/太宰治

【22~23】羅生門/芥川龍之介

【24】それから/夏目漱石

【25】よだかの星/宮沢賢治

【26】風と光と二十のわたしと

/坂口安吾

【27】駈込み訴え/太宰治

【28】ロミオとチュリエット

/シェイクスピア

【29~31】山月記/中島敦

【32~33】永訣の朝/宮沢賢治

【34】告別/宮沢賢治

【35~36】檸檬/梶井基次郎

【37~40】こころ/夏目漱石

【41】ハムレット

/シェイクスピア

【42】名人伝/中島敦

【43】福翁自伝/福沢諭吉

【44~46】平家物語

【47】氷川清話/勝海舟

【48】五重塔/幸田露伴

【49】舞姫/森鷗外

【50】徒然草/兼好

【51】源氏物語/紫式部

【52】枕草子/清少納言

【53】たけくらべ/樋口一葉

【54~55】古事記/

あとがき

◎もう一冊◎

陰山英男 「徹底反復音読プリント」 旺文社

石川塾では、こちらのテキストを使った朗読暗唱も取り入れています。

3歳でも大人でも同じプリントを朗読暗唱します。

何歳でも、何歳になってもよい日本語に出逢い、国語力を高めていくことができます。

ここから…もっと読んでみたい！ほかの本も読んでみたい！となるよう面白い授業を

心がけています。そして…次に…要旨要約へと進みます。



□齋藤孝「難関レベルやる気ワーク最強の国語力」 旺文社

このテキストは中学受験を目指す小学校4年生以上で取り組みます。もちろん中学受験をしない生徒でもやってみたいという生徒は取り組むことができます。漢字力、言葉力、読解力、音読力の4章の構成で国語力を高めていきます。(4年以上・5年以上・6年以上の3冊あります)

◇第1章 発想する力を鍛える「漢字力」

漢字は一字一字の中に情報をいっぱいもっている。漢字は一字で意味を持っている。漢字は字の中に物語や風景を持っている。風景や物語を思い浮かべながら漢字を知っていくことが出来る。これが発想力を鍛えてくれる。

◇第2章 日本語のセンスを磨く「言葉力」

「秋田はもう飽きた」日本人が大好きなダジャレで「同音異義語」「同訓異字」「勉強しなさい」には「勉強のやり方も十人十色、ぼくは大型晩成型だから心配しないで」って、「四字熟語」でお母さんに反論。「勉強、勉強って耳にたこができるよ」とちびまる子ちゃんみたいに慣用句を使ってみる。お母さんのお説教には「蛙の子は蛙だよ」カッコよい日本語を使えるように日本語のセンスを鍛えてくれる。

◇第3章 コミュニケーション能力を高める「読解力」

例えば「シャーロックホームズの冒険」に三色ボールペン(石川塾では色鉛筆)で線を引きながら文章の大事なところを探していく。大事なところを柱に文章を読み解いていく。これは会話でも同じ。話の中の大事なところを探し出す力がコミュニケーション能力を高めてくれる。

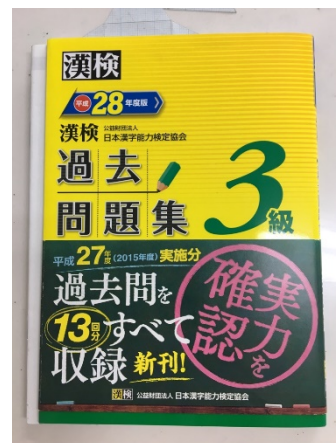
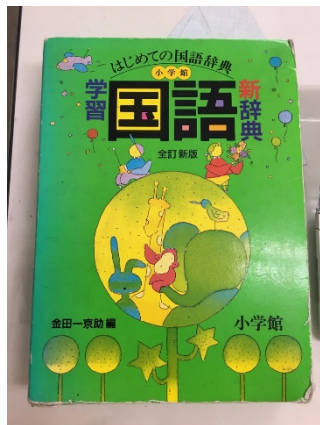
◇第4章 脳の感度をアップさせる「音読力」

声に出して本を読む。こんなに簡単なことをやるだけで、体のいろいろな器官が元気になって、脳もどんどん働くようになる。集中して文字を追いつける作業なので、いつのまにか集中力も身に着く。音読で脳の働きが良くなり脳の感度を高めてくれる。



□石川塾の塾生のほとんどが漢字検定に取り組みます

一字一字に情報がたっぷりの漢字。漢字検定の対策をしながらただ漢字を覚えるのではなく、漢字の成り立ち部首、音読み、訓読み、意味、熟語、使い方まで学習していきます。漢字をしっかりと理解することを大切にしています。テキストは一人一人に合わせて、塾長が選んでくれます。一例を紹介します。



□文章の音読と書き取りにも取り組みます

就学前から漢字の音読に取り組みます。入塾のタイミングで始める時期は異なりますが、1年生で6年生までの漢字の読み取りができるようになります。漢字学習は英才教育のように感じますが、子どもは意外と楽しんで文章を読みながらすんなり読めるようになります。漢字混じりの絵本なども読み聞かせできるようになり、本が好きになる子どもも多いです。週に一度のチャレンジに向け毎日コツコツ課題を覚える反復練習で自信がついたら石川塾長に、「チャレンジ」と言います。見事合格出来たら、合格スタンプをもらって塾通信の合格者一覧が更新されていきます。次号の通信をもらったら自分の名前を探す。これが結構励みになっているようです。もし合格できなくても、またチャレンジできます。諦めず、毎日コツコツの積み重ねで必ずできるようになります。(1・2年/3・4年/5・6年の3冊)



久美堂本店へ注文購入した本（2017 夏～秋）・・・貸し出しています

バッタを倒しにアフリカへ/前野ウルト浩太郎/光文社新書
 子どもたちの階級闘争/ブレイディみかこ/みすず書房
 アナキズム・イン・ザ・UK/ブレイディみかこ/Pヴァイン
 メメント・モリ/藤原新也/三五館
 東京ひとり歩きぼくの東京地図/岡本仁/京阪神マガジン
 七福神の大阪ツアー/くまざわあかね作/あおきひろえ絵
 /ひさかたチャイルド
 子どもたちに笑顔を/ソーシャルイノベーション研究会/日経BP
 野村克也 野球論集成/野村克也/徳間書店
 マチネのおわりに/平野啓一郎/朝日新聞出版
 小倉昌男 祈りと経営/森 健/小学館
 おしりたんてい（1）/トロル/ポプラ社
 うんこ漢字ドリル6年/古屋雄作/文響社
 あの頃/武田百合子/中央公論新社
 反戦後論/浜崎洋介/文藝春秋
 一瞬の風になれ①/佐藤多佳子/講談社
 一瞬の風になれ②/佐藤多佳子/講談社
 一瞬の風になれ③/佐藤多佳子/講談社
 文庫本宝船/坪内祐三/本の雑誌社
 覗くモーター観察日記/ゲイ・タリーズ/文春
 我々がパラダイス/林 真理子/朝日新聞
 水燃えて火/神津カンナ/中央公論新社
 昭和の店にひかれる理由/井川直子/ミシマ社
 友達以上、不倫未満/秋山謙一郎/朝日新書
 スー女のみかた/和田静香/シンコーミュージック
 ローカルブックストアである/大井実/晶文社
 日本まんじゅう紀行/弟子吉治郎/青弓社
 ウニはすごいバッタもすごい/本川達雄/中公新書
 アグネスラム写真集1974/池谷 朗/双葉社
 京大カレー部 スパイス活動/石崎 楓/世界文化社
 あめ/イブ・スパンク・オルセン/亜紀書店
 みみずくは黄昏に飛びたつ/村上春樹 川上未映子/新潮社
 輪違屋糸里 上・下/浅田次郎/文春文庫
 一刀斎夢録 上・下/浅田次郎/文春文庫

大君の通貨/佐藤雅美/文春文庫
 浅田次郎と歩く中山道/浅田次郎/中公文庫
 頭のよい子に育てるために 今すぐ絶対やるべきこと
 /川島隆太/アチーブメント
 誰がアパレルを殺すのか/杉原淳一 染原睦美/日経BP社
 みすずと雅輔/松本侑子/新潮社
 新渡戸三代/小久保純一/文芸社
 絵本BOOK END 2017/絵本学会/朔北社
 恋の蜚 山崎富栄と太宰治/松本侑子/光文社文庫
 1日7分の絵本で子どもの頭はみるみる良くなる！
 /浜島代志子/すばる舎
 夏休み子ども科学電話相談
 /NHK ラジオセンター制作班/SBクリエイティブ
 超一流は無駄に食べない/石原結實/海竜社
 なまけてなんかない/品川裕香/岩崎書店
 世界のともだち（全36巻）/長倉洋海ほか/偕成社
 ひとり句集/瀬戸内寂聴/深夜叢書社
 高峰秀子と十二人の男たち/高峰秀子/河出書房新社
 人生に消しゴムを使わない生き方/岩本麻奈/日経新聞出版社
 捕まえて食べる/玉置標本/新潮社
 月の満ち欠け/佐藤正午/岩波書店
 鳩の撃退法 上・下/佐藤正午/小学館
 おしりたんてい いせきからのSOS/トロル ポプラ社
 ジャーナリスト桜林美佐が迫る自衛隊<陸・海・空>の
 実像/桜林美佐/テミス
 勝ち過ぎた監督/中村計/集英社
 夜廻り猫①/深谷かほる/講談社
 夜廻り猫②/深谷かほる/講談社
 白髪のうた/市原悦子/春秋社
 僕には世界が2つある/ニール・シャスタマン/集英社
 森の探偵/宮崎学 小原真史/亜紀書房
 日本一赤ちゃんが産まれる病院/亀山早苗/中公新社
 対中外交の蹉跎/片山和之/日本僑報社
 「新しき土」の真実/瀬川裕司/平凡社

□塾長おススメの本 ～「胎児の世界」「パパは脳学者」「頭のよい子が育つ家」「福岡ハカセの本棚」「旅する力」～

三木成夫（みき・しげお）の本…お腹に赤ちゃんができる前から

『胎児の世界～人類の生命記憶～』中公新書…“つわり”はどうしてあるの？…個体発生は系統発生を繰返す

『内臓とこころ』河出文庫…おねしょ・おっぱい・空腹感…「こころ」とは内蔵された宇宙のリズムである

『生命とリズム』河出文庫…だれが人間を創ったのだろうか…生活を左右する「体内時計」

池谷裕二（いけがや・ゆうじ）の本…0歳～4歳/中学生高校生/大学受験生

『パパは脳研究者』クレンヨンハウス…1歳/赤ちゃんの脳はパパよりかしこい！～4歳/独り立ちしてなりたい自分へ

『進化したすぎる脳～中高生と語る[大脳生理学]の最前線～』ブルーバックス…ニューヨークの中高校生を相手に講義

『受験脳の作り方～脳科学で考える効率的学習法～』新潮文庫…童心こそ栄養素/眠ることも勉強/声に出して覚え

四十万靖（しじま・やすし）の本…小学生/中学受験生

『頭のよい子が育つ家』文春文庫…有名中学合格者～子供部屋にこもって勉強している子はほとんどいなかった！

『頭のよい子が育つ本棚』学習研究社…頭のよい子が育つ家にはなぜ “ゴチャゴチャした本棚” があるのか？

『頭のよい子が育つ食卓』朝日新聞出版…お母さんが「努力」しているか～記憶の残る味が子どもの能力を伸ばす！

福岡伸一（ふくおか・しんいち）の本…小学生～大学院生/社会人大人まで

『福岡ハカセの本棚 ～精緻な言葉と出会える選りすぐりの100冊～』メディアファクトリー新書…昆虫少年から～

ヒュー・ロフティング/福岡伸一訳『ドリトル先生航海記』新潮社…航海記の最後の乗り物は海の底に行く大カタツムリ

『フェルメール光の王国』木楽舎…顕微鏡を発明したのはレーウエンフックそれを使って描いたのがフェルメール？

沢木耕太郎（さわき・こうたろう）の本…高校生大学生～社会人大人まで

『旅する力～深夜特急ノート～』新潮文庫…なぜ人は旅へと駆り立てられるのか？「恐れずに。しかし、気をつけて」

『テロルの決算』文春文庫…1960年10月/17歳の山口二矢と61歳の社会党委員長浅沼稻次郎とが激しく交錯する

『流星ひとつ』新潮文庫…歌手・宇多田ヒカルの母・歌手・藤圭子が28歳/沢木31歳の時のインタビュー作品/好きな本

◆次回は好きな女性の本を紹介(候補):幸田文/高峰秀子/武田百合子/向田邦子/須賀敦子/篠田桃紅/堀文子/柳澤桂
 子/曾野綾子/岸恵子/塩野七生/竹内久美子/川上弘美/小川洋子/最相葉月/青柳いづみこ/内澤詢子/H.K. /内田洋子

子ども・塾生・親たちが借りて読んでいる本 (2017年9月～2018年1月)

2017年9月

おしりたんてい やみよにきえるきょんじん②
おしりたんてい かいとうVSたんてい④
おしりたんてい いせきからのSOS⑤
日本語塾
学研の図鑑 魚
ムーミン谷の仲間たち
ウォーリーのおもしろゲームブック
マンガ日本の古典3 源氏物語 上
日本の歴史2 5
宇宙
七福神の大阪ツアー
恐竜世界のサバイバル2
無人島のサバイバル
鳥のサバイバル1
ロボット世界のサバイバル1
ロボット世界のサバイバル2
星への旅
吾妻鏡 上
吾妻鏡 中
吾妻鏡 下

2017年10月

おしりたんてい むらさきふじんのあんど事件①
おしりたんてい やみよにきえるきょんじん②
おしりたんてい いせきからのSOS⑤
ライオンキング
世界の友だち フランス
ウォーリーをさがせ
ウォーリーのふしぎなたび
ピーターの山のぼり
むしばミュータンスのぼうけん
だいぶつさまのうんどうかい
姉ちゃんの詩集
与謝野晶子
自然史ミュージアムのサバイバル1
昆虫世界のサバイバル
ロボット世界のサバイバル3
新型ウイルスのサバイバル
胎児の世界
タイムトラベラー ウォーリーをおえ!

どろぼうがっこう
からだの本1 あなたのおへそ
イグアナくんのおじやまな毎日
夏から夏へ
溺れる
センセイの鞆
蛇を踏む
椰子・椰子
源氏物語 上

2017年11月

おしりたんてい むらさきふじんのあんど事件①
おしりたんてい かいとうVSたんてい④
おしりたんてい いせきからのSOS⑤
美女と野獣
ピーターパン
りゆうがあります
だるまちゃんとうさぎちゃん
どろぼうがっこうだいうんどうかい
それいけズッコケ三人組
ロボット世界のサバイバル3
鳥のサバイバル1
砂漠のサバイバル
海のサバイバル
かがくの本1 ぼくのいまいるところ
かがくの本3 たねからめがでて
かがくの本5 あまいみずからいみず
からだの本1 あなたのおへそ
からだの本2 たべもののたび
黄色い目の魚
アルカイダから古文書を守った図書館員
中原中也詩集
春に散る 上・下
敗れざる者たち

2017年12月

からだの本2 たべもののたび
からだの本4 あかしろあおいち
おたまじゃくしの101ちゃん
世界の友だち オランダ
昆虫世界のサバイバル1
昆虫世界のサバイバル2
ロボット世界のサバイバル3

恐竜世界のサバイバル
新型ウイルスのサバイバル2
北原白秋詩集
耳に貝をあてるとうみの音
死者の学園祭
ルパン対ホームズ
ウォーリーのおもしろゲームブック
わたしがあかちゃんだったとき
徒然草
ドリトル先生と月からの使い
ドリトル先生航海記 福岡伸一訳
ドリトル先生航海記 井伏鱒二訳
石ころ
蜜蜂と遠雷
マチネの終わりに
親から子へ伝えたい17の詩
キッパリ
いい親よりも大切なこと
2018年1月
ウォーリーのふしぎなたび
あかにんじゃ
わたしがあかちゃんだったとき
しょうぼう犬ドット
生命① まんがNHKスペシャル
40億年はるかな旅
日本の歴史4
世界の友だち ルーマニア
世界の友だち イスラエル
昆虫世界のサバイバル1
昆虫世界のサバイバル3
自然史ミュージアムのサバイバル
恐竜世界のサバイバル
南極のサバイバル
砂漠のサバイバル
ドラえもん すらすら作文が書ける
ズッコケ魔の異郷伝説
ズッコケ怪奇館 幽霊の正体
だいぶつさまのうんどうかい
すばらしき父さん狐
スイーツ駅伝
齋藤孝のガツンと一発シリーズ1 勉強
なんてカンタンだ!

『世界のともだち ブラジル』03

“陽気なカリオカ ミゲル”

写真・文 永武ひかる / 偕成社

世界のともだちシリーズの第3段です。今回は南米ブラジルの都市、リオデジャネイロ(リオ)に住んでいる11歳の男の子、ミゲルの日常を紹介します。リオで生まれた人のことをカリオカと呼びます。明るく元気なカリオカっ子です。

ミゲルのお父さんはリオデジャネイロ国立大学で音楽を教えています。お母さんは労働裁判所で働く国家公務員です。中学生のクララ、14歳と2人姉弟です。

ミゲルは保育園から高校まで全校生徒650名の学校の小学6年生です。スクールワゴンに毎朝6時半頃乗り込み、学校へ向かいます。一度も遅刻した事がないのがお母さんの自慢です。12時過ぎに授業が終わると、家に戻ってお昼ご飯を食べたり、近所の定食屋へ行ったりします。

南半球にあるブラジルの夏は日本の冬にあたる11～2月頃です。約3カ月間の夏休み中は、友達と毎日の様に海に遊びに行きます。真夏のクリスマスは家族で過ごす最も大切なひとときです。

南米の陽気な空の下、毎日いきいきと生活する世界のともだちの表情が多彩な写真で紹介されています。



アンとア十のものがたい(成長日記)

☆アン:読書、お菓子作り、妖精が大好きな小学校1年生

【祝!!算数検定 10 級合格】

算数検定 10 級 2 回目にて合格できました。二か月間算数検定過去問を中心に学習しました。夏休みには足し算で解いていたかけ算も、九九を暗記することが出来るようになったのでスラスラ解けるようになりました。応用問題が難しかったようでしたが、総合得点では何とか合格することができました。学校ではまだ九九を習っていないため忘れないようにと毎日かけ算プリントか、暗唱をしています。算数検定が終わってからは9月の英語検定に向けて過去問を中心に勉強しました。過去形や、未来形、比較…新しい内容が多くなかなか覚えられないようでした。5 級で学習した疑問詞もやや混乱…。一度5 級の範囲に戻って学習しました。そんなこんなでチャレンジした英検 4 級。まだ結果は届いていませんが、再チャレンジにむけて引き続き 4 級の過去問に取り組んでいます。

☆ア十:天真爛漫、迷路、パズル、運動が大好きな3歳年少さん

【鏡文字】

ひらがな学習第一弾の、「プリンセスソフィアひらがな(学研)」を終了し、「ま」「り」「ほ」「し」などの文字を書くようになりました。が…すべて鏡文字。「長女の時にも同じことがあった…」と思いながら、やる気をそがないようにとにかく褒める。褒めると、どんどんやる。次に試しているテキストは幻冬舎の「絶対のばす育脳ドリル+3・4歳のひらがな」です。文字が大きく見やすくなっていて、語彙もイラスト付きで豊富です。イラストを見ればだいたい何が書いてあるか分かるので楽しく取り組んでいます。ただ、やはり文字を読めるようになってほしいので習ったひらがなに○をつけて見つけさせるようにしています。学習した直後なので、間違えることなく丸が付けられます。その他に、4冊目となる公文のめいろ、公文のいきもの博士レベル1のワークに取り組んでいます。そして、英会話教室の先生から、児童英検アセット 6 級の受験を勧められたので 11 月に受験することになりました。今は単語をたくさん覚える勉強をしています。結果やいかに…。

アンが読んでいる本

角川まんが学習シリーズ まんが人物伝『マリ・アントワネット』

監修:東京大学教授 長谷川まゆ帆 KADOKAWA

10 歳までに読みたい日本名作⑫『源氏物語』

原作:紫式部 文:石井睦美 学研プラス

『ルルとララのキラキラゼリー』

作:あんびるやすこ 岩崎書店

ア十に読んでいる本(ア十が読んで欲しいもの)

『もったいないばあさん』

作:真珠まりこ 講談社

『どうぞのいす』

作:加山美子 絵:柿本幸造 ひさかたチャイルド

ちいさながくのとも『のこぎりやまのふしぎ』

作:大橋政人 絵:伊藤秀男 福音館書店

パパ日記

二児の子育てに関して何歳差がよいかという話はよく耳にする。1 歳差だと二人ともオムツの期間が長くて大変だよ、3 歳差だと受験が重なって大変だよ、5 歳以上離れていると上が面倒見てくれるから楽だよなどなど。どれも聞くとなるほどと思う。我が子(3 歳差女子)で感じるのは圧倒的な力関係があるにも関わらずお互いライバル視をしているところ。長女は3 歳上なのだからそんなに本気になるなよと思うが妹に勝ちたい気持ちが強い(元々の性格もあるのであろう)。次女は勝ち目がほぼないであろうにも関わらず勇敢にも勝負を挑む。いつも負けてとても悔しがるがそんな勝負を日々こなすうちに知らずと鍛えられ驚くほどに成長している。1 歳差ならもう少し力の差がないだろうし5 歳くらい離れているとお互いに相手をライバルとみないのではないだろうか。そんな二人をみながら(実際にケンカしているときは当然ながら自分にそんな余裕はない)3 歳差で生まれた偶然の関係を楽しんでいる。何歳差がよいかに答えはなく十人十色なのであろう。

からだをつくる・やすめる ～集中・リフレッシュ 肩入れストレッチ～

肩入れストレッチは、股関節と肩甲骨の可動域を広げて体の柔軟性を高めるためのスポーツの準備運動です。運動不足や、椅子に座ったままでは股関節が固くなり背骨や骨盤のゆがみに繋がります。股関節自律神経が通っており、インナーマッスルの大殿筋・内もも・横隔膜などたくさんの筋肉と骨格と連動しています。肩入れストレッチで股関節回り、肩甲骨回り、肩・背中回りをしっかりほぐしましょう。椅子から立ち上がって四股立ちでするもよし、椅子に座ったまま足を広げてするもよし、とても簡単です。疲れを感じたとき、気合を入れたときぜひお試しください。

肩入れストレッチの方法

- ① 足を開いて膝を外側に向けて立つ(イス:椅子に浅く腰掛ける)
- ② 腰を落として四股立ちになる(イス:足を全開に開く)
- ③ 膝に手を置く(イス:状態を前かがみにして膝に手を置く)
- ④ 右手で右膝を後方に押し下げ、つかい棒のようにする
- ⑤ 腰が浮かないように、左膝が前へ出ないように注意
- ⑥ 反対側も同じように
- ⑦ 片側 20 秒キープを交互に 10 回



<<千の声 VOICE>>

口私立小学校受験へのステップ④ ～絵本の読み聞かせ～

◆我が家では「本好きな子どもになって欲しい」という思いから、毎日1冊以上の絵本を読み聞かせすることをルールにしています。私自身本を読むのが好きで、本からたくさんのことを学び、心の支えとなる本にも出会いました。子どものころから大好きな本。今でもたまに読み返すことがあります。

◆小学校受験でも読み聞かせは必須のものとなっています。日本の昔話、イソップ、グリム、アンデルセンなど外国の童話や現代作家による創作・知育用のお話までお試験に出題される他、自分でお話を作ったり、要約してお話をしたりする力が求められます。お受験を決めてからは1日1冊ではとても足りないもので、5話くらいは読んでいました。昔話などは好みもありそれまでは好きな話以外はあまり読んでいませんでしたが、そうも言っていられないので小さな「世界名作アニメ&日本昔ばなし絵本シリーズ」をすべて購入し、読み聞かせをしました。最初は、「男の子の話なんていや・・・」と言っていたのですが、抑揚をつけたり、声を変えたり、寸劇のように読み聞かせをしたりして…最後まで聞いてみれば「意外と面白い」と思ってくれるようになりました。姫系のお話は、すでに読み聞かせしていたので楽しく聞いていました。このシリーズもそればかり読むと面白くないので、1日1・2冊くらいにして後の3冊はいろんなジャンルの本を楽しむようにしました。もちろん昔から読み継がれてきた名作も外せません。そうそう、「面接では好きな本は何ですか」という質問が良くあります。そして「どんなところが好きですか」と重ねて質問されます。なので、時々…「今好きな本はなにに？」と確認していました。もちろん「どんなところが好き？」も忘れずに。難しいところは…「どんなお話か教えてください」と言われます。なのでこの質問もたまに入れ込みます。「どんなおはなしだっけ～」とさも分からないという風に演技して…。まあ、たくさん本を買ったり借りたり何冊読んだか…記録しておけば良かったな。お受験時期に子どもが好きだった本は「はちうえはぼくにまかせて」「ローズとアイリス」「おやゆびひめ」「ちいさいおうち」でした。何回も読み聞かせをして、ほとんど暗記していました。要約はポイントを教えて何回も練習しました。模範解答はあえて用意せず、毎回違うことを言っていました。大事なところはきちんとと言えるようになりました。読書タイムはだいたい寝る前に決めていました。5冊なので30分は必ずかかります。内容によってはそれ以上のことも。「これは何?」「どういうこと?」など質問も来るので1時間は考えておいたほうがいいかもしれません。ですが、この読み聞かせの時間は、常に詰め込んで考えてとペーパーのお勉強をしているときに比べるととてもリラックスできる憩いの時間でした。なので、1時間って長いように感じるかもしれませんが、ピリピリした親子関係のリセット時間になるのもっと多くてもいいかも…と思います。

◆読み聞かせは、お受験のその他お受験全般のペースとなるとも思います。読み聞かせを通じてたくさんの「言葉」に出逢うことが出来、語彙力がアップします。お話の流れ・パターンがわかるようになり、「国語力」がつきます。お話を最後までしっかり聞く集中力、内容を覚える記憶力。発想力や、創造力や考える力。人に伝える表現力、コミュニケーション力。受験する、しないにかかわらず大切なことだと改めて思いました。この取り組みの効果か…長女はとても本が好きになりました。

●リホさん(小1)のお母さんからの VOICE■

口お調子者の母のズッコケ奮闘記① ～漢検1級合格をめざして～

「字はキレイだけど、字を知らないよね(笑)」私の漢検3級取得への最初の決意は、この主人からの一言でした。昨今、子どもにだけ言える事ではなく、私自身も携帯のメールやSNS等に頼る日々で《字を書く》と言うことから遠ざかり、さらに漢字が出てこなくなる症状に陥っていました。そんな中、去年アメリカに短期留学(10日間)した息子が、このアメリカ研修をきっかけに自分の進路を見出し、英検に取り組み始め、同時に漢検と数検にも取り組んでいる姿を見て、何か心打たれるものがあり意を決して勉強を始めました。私はワーキングマザーなので、毎日帰りは遅く夕飯は早くて8:30頃です。そのあとは家事をするので、平日はなかなか勉強する時間がさけません。朝はお弁当を作るので早起きですが、バタバタしていて漢検どころではありません(笑)結局、私の勉強時間は週末です。日曜日、午前中に一通りの家事を片付け、お昼ご飯を済ませると、私が食卓テーブルで勉強を始めます。すると、食事を済ませた主人が、目の前の椅子で読書を始めます。それにつられて、最後に息子が私の隣で勉強を始めます。もちろん「あなたも勉強しなさい!」なんて言葉は必要ありません(笑)家族みんなで食卓テーブルです(笑)買ってあげた学習机なんて、物置状態です(笑)でも、この時間がとても大好きで。とても幸せな気持ちになります。

私は毎日勉強していないので、毎日コツコツ石川ゼミで検定に向けて勉強している息子を見て、実は内ドキドキしています。ドキドキしてるのであれば、平日10分でもいいからテキストに向かい合えばいいのに…つついつい缶ビールに手が伸びます(笑)もはや、息子に「勉強しなさい!」とは、言えないです(笑)ビールに負けてしまう、根性のない母親ですから…(苦笑)いや、今年の夏は過去最高にビールの美味しい、激しい暑さの夏でしたから(笑)

こうやって言い訳をしていたら、もう9月が終わるではないですか!息子に対して、いつも偉そうな事を言っている母としてのプライドをかけて、10/27の検定日まで、お調子者の母のズッコケ奮闘記は続きます。さて、今回はここまでにします。よろしければ、また次回をまたお楽しみに●リントロウくん(小6)のお母さんからの VOICE■

口お調子者母のズッコケ奮闘記② お調子者返上! ～漢検1級合格をめざして～

さて、9月も過ぎ暦は10月半ば。母は…未だ過去問と向き合わず。日増しに、息子の気持ちを理解する事だけが上達する始末。(笑)「毎日コツコツなんて息子に良く偉そうに言ってきたもんだ。」いざ自分が、たかが一教科漢字の勉強だけなのに、これ程までに机に向かい、ペンを持つまでに気合いとエネルギーがいるものだと。やっではないから、軽はずみに息子に「勉強は毎日コツコツが大事よ!」なんて言ってきた自分が、日増しに恥ずかしく思えた10月中旬。それでも過去問には向かい合わず…いよいよ検定1週間前を切った時に、ようやく「やべ…。」1週間あればチョロいと思っていた私は、料理も仕事も、そして勉強までも、していない期間が長ければ長いほど勉強に時間がかかる。勉強の感を取り戻す迄に時間がかかるということを思い知らされました。さて、その1週間と言ったら!仕事場にも過去問を持って行き、数分の隙間時間さえも惜しんで勉強しました。もう必死。(苦笑)カウントダウンされた気分の勉強は本当に過酷。思い知らされました。前日なんて一夜漬けと同じ。性格上、やり始めた

ら妥協がどうしても出来ないと言うのも厄介でした。さてはて、検定当日は何とかかんとか形にはなったものの…。自分の性格を改めて思い知らされた漢検。私にとっては、たくさんの反省と共に、発見・気付き、そして目標が出来ました。知らない事が多ければ多いほど卑屈にならずに、自分にはたくさん学べる事があると考えられること…これ大事。(笑)知る度に得る幸せ。それから、勉強は焦ってやるものではないということ。余裕を持って勉強するからこそ、学ぶということが楽しくなるということ。そのために毎日少しでもコツコツやるのが、自分には合っていると痛感した事。**毎日続けると、びっくり驚くのが暗記力と記憶力。使っていなかった脳細胞が蘇る感覚が、驚く程に身体で感じます。だからまた明日もやりたくなる。晩酌しても勉強したくなる(笑)そう、晩酌はやめません(笑)でも毎日学習習慣が定着すると、仕事して、家事をこなして、晩酌しても頭は勉強するよ！の体制になるですよ(笑)。**次の漢検は来年1月12日ですが私の目標は1級取得に決めました。お調子者は返上して、母のズッコケ奮闘記は続きます●リントロウくん(小6)のお母さんからの VOICE■



口苦手な国語…「中学入試国語問題」に取り組む③ ～ドイツから日本そして世界へ～

【算数スタート】

◆石川塾に通い始めて8か月目に突入した。他塾で受けている月例テストでの国語偏差値は、ジワジワと右肩上がりだ。石川塾のおかげと親子で喜んでいたのも束の間、今度は算数の偏差値がジリジリと右肩下がりに…。国語に力を入れ過ぎて、算数は家庭学習が疎かになっていたことは否めない。集団塾でも算数を受講しているが、おそらく、分からない単元がそのままにどんどん次の単元に進んでいるのだろう。これが集団塾のデメリットである。もちろん集団塾の先生方も理解できていない子どものフォローをしてくださるが、それは決して「オーダーメイド」ではないのだ。私は、国語の時と同じように、「先生！今度は算数がまずいいことになってきました！何とかしてください！」と石川先生に泣きついた。先生は、興味のない事にはやる気も出ないし集中力も持続しないという、息子の性格をよく理解してくださっていると思う。ありきたりの教材では面白くないだろうと、基礎固め用には、**息子が興味を持ちそうな楽しい算数パズル**を用意してくださった。おかげさまで、11月から始めた算数は、家庭での課題も遅れることなく順調に取り組めているようだ。**子どもの性格と理解度を適格に把握して、その子その子に合った学習方法で臨機応変に進めていく、これぞまさに寺子屋式石川塾ならではの「オーダーメイド」だ。**

【漢検】

◆2学期最大のトピックは、なんといっても「漢検6級&5級W受検」。石川先生と相談の上、**中学受験までに漢検3級を取得、できれば準2級(更に2級)まで進めたい**ね、と目標をたてている。そのためには、10月の検定でなんと5級に合格しておかなければ間に合わない。前号にも書いたが、とにかく漢検学習は時間がかかる。息子にとっては苦痛を伴う作業で、特に1巡目はできない問題が多すぎてほんとに嫌になるのだろう、全身から「やりたくない」オーラが滲み出ている。そんな状況からの複数級受検は、我々親子にとっては大きな賭けだ。ともすると、やる気を失って両級もろとも落としてしまう危険をはらんでいるからだ。そろそろ反抗期に入りつつあるやる気の出ない息子を、何とかして(時になんだかんだと脅し文句を使って)机に向かわせ、漢検テキストを開かせるのも、母である私の役目なのだろう…。彼も疲れるだろうが、私もどっと疲れる…。漢検で新しい級に取り組む時はいつもこんな具合だ。最後は時間との戦いで、とうとう5級は過去問13回分のうち、9割得点できない回があるまま本番を迎えてしまったが、**結果はめでたくW合格！！** 本人も達成感とともに安堵の表情を浮かべている。合格の余韻に浸りたいだろうけれど、もう次の検定日が迫っている。さて、4級に取り掛かりますか…●ソウシくん(小5)のお母さんからの VOICE■

口都立高校合格へのステップ③ ～中学3年の夏期講習、1日8時間×5日間＝40時間の理科講座～

受験期の夏休みの学習について話したいと思います。夏休み(もちろん冬休みも)やるかやらないかで差がつくとよく言われますが本当にそうだと思います。夏休みは1か月とちょっとあると思います。まずは宿題を終わらせましょう！後回しにするのは本当に良くないです、焦って答え丸写しなどこの時期一番やってはいけません。宿題も受験勉強になります。もちろん中学校全ての範囲が受験に出るのですから当たり前ですね。余裕を持って終わらせるのがいいです。また解き方を覚えているときにやってしまう方がより復習になっていいです。本題に入ります。私は毎日塾に朝から夜まで入り浸り勉強していました。その中の5日間は石川有生先生とみっちり勉強しました。有生先生は理科の先生で夏休み仙台から町田へ来ている間授業をしてもらいました。まず朝来て過去問を一年分解きます。そのあとわからないところ、わかったところも含めて答え合せ、解説をしてもらうというのをひたすらやり5日間で20年度分の過去問に取り組みました。本当にこの5日間は理科が嫌になるくらい理科しかやらない日が続きました。でもそれによって苦手な分野、得意な分野が必然的に見えてきて自分が特にどこを勉強すればいいのか分かり勉強しやすくなりました。また先生に解説してもらうことで知らなかったこと、分かりやすい覚え方なども知り5日間の間で確実に頭に入ったと、実感することができました。とにかく過去問を解くことです。そして家に帰っても手が疲れていたらその日の過去問を見て復習や英単語など手軽なものでいいです、できることをやりましょう。ただ無理は良くないので無理だと思ったら、早めに寝ることも大事です。寝ることにより頭の中が整理されるので徹夜は絶対にしないでください。受験だからといって張り詰めすぎないで息抜きもしてください。夜に祭りに行くくらいはしてもいいと思います(笑！私もしていました)●マイ先生からの VOICE■

口国立大学合格への選択② ～高校3年で中央大学理工学部合格/入学せず/駿台予備校へ～

大学受験をすると決めた。宇宙の成り立ちが学びたい。その中で最終的に選んだのが東北大学だ。国立大学な

<<千の声 VOICE>>

ので、受験教科が理科二科目、数学ⅠⅡⅢＡＢＣ、英語、国語、社会一科目が必須だ。大学受験はそう難しくないと思っていた。なぜなら、決められた範囲の中から答えが決まっている問題しか出題がされないからだ。以下に受験勉強をする中で大切にしていたことを五つ記す。最初に断っておくが、以下に記すことは絶対的なことではなく実際に私がやってきて成果が出たものだ。

(1)目標を設定し、現在地を知る

目標を設定し、自分の現在地を知ることから始めた。目標は東北大学理学部。合格するためにセンター試験は満点を目標に。そして二次試験は八割を目標にした。高校三年の八月の学力は…センター模試の結果平均で30点程度であった。得意科目も特になし。これで、目標を知り現在地を知ることが出来た。あとは目標に向かって走るだけ。

(2)雑音をシャットアウトする

ここで気をつけたいのは、外からの雑音をいかに聞かないか、ということ。「無謀だ」「偏差値が30台では無理じゃないのか」このようなことを言う人はいくらでもいる。言わせておけばいいのだ。試験を受けるのは今ではなく、半年後だからだ。半年後に受かるためにどうしたらいいのかを考えて実行することが大事だ。あと、いわゆる常識やデータが雑音として入ってくる。なぜか、受かるのが難しいということを言いたがる人が多い。受かって欲しいのか受かって欲しくないのか一体どっちなんだ(笑)。そんなこともほっておけばいい。また、偏差値や模試の結果に一喜一憂するかもしれない。偏差値も受験には関係がない。ちなみに偏差値というものを使っているのは世界中で日本しかない。これら全てが雑音である。大切なことは自分の現在地を知り、限られた日数の中でいかに目標まで辿り着くことが出来るのかだ。

(3)自分のモチベーションと集中力をいかに保つか

しかし、そうは言っても「本当に受かるのだろうか」という不安に襲われることはある。どのようにモチベーションを保つのかということは非常に大事だ。意識の高い人やモチベーションが高い人と一緒にいることは励みになる。逆に、意識の低い人などとは一緒にいることをやめた方がいい。また、国立大学に合格するためには一日の勉強時間はどんなに少なくとも8時間は必要である。ちなみに浪人時代の私は一日平均で13時間勉強をしていた。よくぞこんなに集中力が続いたものだなあと思い出しながら感心する。しかし、最初からこんなに集中力があつたわけではない。受験勉強を始めた当初、友人が「今日は8時間勉強をした」と言っていたのを聞きながら、私は8時間も何を勉強することがあるのだろうと思った。実際に机に向かっていても集中出来るのはせいぜい2~3時間であった。しかし、日々やっている間に段々と勉強時間が伸びていって、浪人時には一日の半分以上も勉強に没頭することが出来るようになった。

(4)限られた時間をどれだけ有効に使うか(質と量を求めて)

受験当日までの時間は限られている。いかに限られた時間の中で学力を向上させるか。このためには、受動的に勉強していたのでは追いつかない。数学の勉強の仕方を例に書いてみる。何事もそうであるが、常識を疑って自分の頭で考えてみるのが大事だ。当時は数学ⅠⅡⅢＡＢＣの六つに分かれていた。多くの人が勘違いしていることがある。それは、数学Ⅰ→数学Ⅱ→数学Ⅲとなるにつれ難しくなっていることだ。これは間違いであり、何が違うかという扱分野が異なっているだけだ。大学受験の数学はある意味で暗記科目である(実際には理解と暗記の科目であると思う)。決まったパターン問題しかない。その全てパターン(およそ三百パターンくらいしかない)の解き方を理解して覚えればいい。応用問題と言われるものは、それらのパターンの組み合わせでしかない。だから、数学は難しくはない。小学校の時に九九を覚えた延長だと思えばいい。「わたしは理系じゃない」「数学は難しい」と言い訳を言う暇があれば、一問でも多く解き方を覚えればいい。何をしたら数学ができるようになるのか。まず全体を把握した。およそ三百パターンを覚えれば全てを網羅することが出来るということがわかった。次はそれを一つ一つ攻略していくだけだ。

(5)本当に理解するということ

「本当に理解する」というとはどういうことか。もし、理解した内容を言語化出来るのであれば、それは理解したということだ。例えば、学校英語の文法用語で、「形容詞」とは何かを説明することは出来るだろうか。学校数学に出てくる「＝」の意味を説明することは出来るだろうか。一つ一つのことを何となくではなく、とことん理解することが大切だ。基礎を疎かにすると学力は伸びない。これは最初はとても面倒くさいことでとても遠回りしているように感じる。しかし、一度理解したのであれば忘れない。実際に私は大学受験から十年以上も経っているが、受験期に覚えたことはけっこう覚えている。もちろん詳しくは覚えていないが、本質を覚えているので、参考書なり教科書を見れば十分に今でも説明が出来る。わたしが受験を通して得たものは学歴ではなく、「考える力」だ。ノウハウや知識を学ぶことよりも、自分の頭で考えて考えて考え抜くことの大切さを教わった●トモミ先生からの VOICE■

□国立大学合格への選択③ ～英語勉強についての考え方～

わたし自身の英語学習について。もちろん他の考え方や方法もあるので、一つの参考にしてもらえればと思う。ちなみにわたしは英語が出来なかった人である。しかし、センター試験の英語くらいであれば、限りなく満点近く取れるようになった。英語を読む能力はかなり身についたと思う。しかし、一方でコミュニケーション能力はほとんど身につかなかった。英語で求められるていることは何であろうか。それは、「英語の文章を正しく読む」ことである。しかし、このことを忘れている学生が多いように感じる。というのは、英単語帳や文法問題を一生懸命やっている人はとても多い。これらができれば、英語が出来ると勘違いしてしまっている。しかし、実際には英単語や文法がよく出来るのに英語が出来ない人も多い。これは、なぜだろうか。それは、「英語の文章を正しく読む」ということを忘れ、英単語を覚え、文法問題を解くことに目的が変わってしまっているからだ。ピリオドからピリオドまでの一つの文を正確に日本語に訳すことが出来るのが英語が

出来るようになるためには必要だ。文章は単語の羅列ではなく、しっかりとした構造がある。この理解なしに単語や文法をいくら学んでも、一向に英語は出来るようにならない。それは、身をもって体験した。単語や文法を覚えるよりも大切なことが二つ。一つは**文法用語を理解すること**である。文法用語とは、「**名詞**」「**形容詞**」「**品詞**」などと呼ばれるものだ。このような言葉が、教科書や参考書には当たり前のように出てくる。その教科書や参考書を使う以上この言葉の意味が曖昧であると理解が出来ないことがある。ちなみに上記の「**名詞**」「**形容詞**」「**品詞**」を説明できますか。これは、とても大事なことだ。二つ目は**5文型を理解すること**。受験と関係ない英語を理解するのであれば、英会話をしながら覚えるのがもっといいと思う。しかし、受験英語で必要なことは文章を読むことである。この5文型が理解できると、英語の文章を正しく読むことが出来る。そうすると次にこの文章を正しく訳すためには単語と文法の知識が必要になることがわかる。あくまで文章を正しく訳すためのツールでしかないのが、単語や文法である。例えば、「to不定詞」の「**名詞的用法**」「**形容詞的用法**」「**副詞的用法**」などと言われても何のこっちゃである。これを丸暗記したところで何にも使えない。しかし、文型を理解していればこれらは容易に理解ができる。やっていくうちに文法や単語は文章の中で理解することが大切であることが分かってくるはずだ。**英語勉強の考え方を、理解をし直すことで、劇的に英語の成績が変わった●トモミ先生からの VOICE■**

口大人のための石川ゼミ

石川塾で本が楽しくなり、紹介してもらった本、塾でお借りした本、仕事の本、新聞など半端ながらも毎日何か少しでも読みたいという衝動にまかせて読み漁っています。新しく仕入れた情報をアウトプットしていくには、もっとじっくり読みこなす必要性を感じながらも、本のタイトルに惹かれるままページを開く。そんな状態です(^.^) 本は貴重な財産なんだなあと、いまつくづく感じています。学びや知識を仕事にするって素敵ですね。知識を惜しみなく分けて頂いたことで私は新しい窓が開けました。私もいつかそんな風に誰かのお役に立てるようになりたい！と、まずは我が子に本の世界への入り口として、1歳になる少し前から絵本の読み聞かせをはじめました**●マユママさんからの VOICE■**

口石川塾の遠足◆10/14 鎌倉駅～衣張山～巡礼古道～鎌倉霊園～久木大池～逗子駅

10月14日、鎌倉の山へ行ってきました。まずは鎌倉駅から歩いて5分の本覚寺へ。鎌倉七福神の一つで広々としたお寺さんでした。玉砂利を踏みしめて歩くと曇り空さえもなんだか清々しく早くもありがたい気分。江戸時代の二天立像仁王門を皆で見つめて後にし、3分歩いて妙本寺へ。苔むした石段を見上げながら一步一步登って行くと目の前には鎌倉時代の木造仏堂建築の立派な祖師堂がそびえ立っていました。彫刻を眺めていると大昔にタイムスリップしたかのような気分。皆で記念写真を撮り裏手から祇園山ハイキングコースへいざ出発！濡れた落ち葉のしっとりとした足元に目を落としながら時々空を見上げては木々の間を吹く風を胸いっぱい吸い込んで心身ともにリフレッシュ。その後鎌倉霊園で楽しいお弁当タイム。後半の古道の朝比奈切通しは数日前の雨の影響かまるで沢を歩いているようで楽しい。小さな滝では子供たちは興味津々、岩に掘られた仏像を見ながら杉林を抜けて熊野神社へ。久木大池を目指して歩いたがはぐれた仲間を見つけるために捜索隊を出したり、倒木を乗り越えたり、崖からツタをつかまって転がり落ちるように下山したり、とハラハラドキドキの連続。石川塾の遠足は一味ちがうのです。

●OBのお母さんカセさんからの VOICE■

口石川塾の遠足◆11/25 逗子駅(バス)葉山～一色～森戸～鐙摺～逗子～材木座～鎌倉駅

11月25日葉山の海へ行ってきました。逗子からバスで揺られること20分。終点の葉山御用邸前で下車。小さな脇道を歩いて行くと突然目の前に海！大浜海岸が現れます。晴天の青空に透明な海、富士山江の島、ヨットの白い帆、と次々と目に映る美しい景色に一瞬にして日常を忘れてしまいます。海岸沿いを貝ガラや石など思い思いに興味のある物を取りながら進みます。子供たちの袋はすぐに一杯になり自慢げに報告にきたりと可愛い。森戸神社でお参りをし、森戸海岸、葉山海岸と歩き続けます。途中浅瀬では直径1センチ程のイソギンチャクをつついたり、大小のヤドカリを捕まえてみたり、ボラの稚魚の群れを眺めたりと子供も大人も大喜び。海では大学のヨット部が帆を操って練習に余念がない様子。その後鐙摺岬の先端でモーターボートが白い波を立て疾走する様子をながめながら昼食。普段のおにぎりより何倍も美味しいと皆で意見が一致。その後、山を登って披露山公園へ。下って材木座の光明寺で素晴らしい屋根瓦と流線形に感嘆し、材木座海岸へ到着したのは4時20分。海に吸い込まれるようにしてゆらゆら揺れながら赤ともオレンジともつかぬ燃える夕日。石川塾の遠足はファンタスティックです**●OBのお母さんカセさんからの VOICE■**

口塾の遠足日記◆11/25 逗子駅(バス)葉山～一色～森戸～鐙摺～逗子～材木座～鎌倉駅

遠足の前日、体調を崩していた母に「ねえ、明日の遠足行ける？」子供の心配は、母の体調ではなく、明日の遠足にむけたものでした…。一晩休んで私は元気になり、逗子の駅に向かうまでも「ねえ、間に合う？」「この電車で合っている？」何度もたずねる子供。遠足への楽しみがひしひしと伝わるものでした。遠足の間はずっとテンション高く、海辺を歩き…石を拾い貝を拾い、そして山を登り…また海に出て…くたくたになるまで歩いても、まだまだ元気！！と張り切っていましたが、皆さんと別れ町田の駅に着く頃には「あのね、本当はもう立っていられないくらい疲れちゃったんだ…」と、「でもね、すっごく楽しかった！」そう元気に話してくれました。家につくと、遠足での思い出を話しながら、夕方海岸から見た美しい夕日の景色を楽しそうに描いていました♪思い出に残る、素敵な1日をありがとうございました。

●ヒロくん(小3)のお母さんからの VOICE■

<<千年工房 読み書き算数塾 石川ゼミ からのVOICE>>

□ミツキ先生の2才からの幼児教室 ～午前中(月火木金)～

□2～3歳児(入園前)のお子さまの「ことば」への興味のトビラを一緒にひらきませんか

●本をたくさん読む子に育てたい●お話の上手な子どもに育てたい●色々なことに興味を持ってほしい●何かに熱中してほしい●カリキュラム重視でなく個性を重視した学習を希望している●ゆくゆくはお受験を考えている●椅子に座る習慣をつけたい●保護者の方のご希望をお聞きしながら学習計画を一緒に考えていきます●まずは体験を

□3歳～6歳児(就学前) ～午前中と午後3時から(月火木金)～

●自分で本を読めるようになりたい●色々な本を読んでほしい●ひらがなカタカナを書けるようになりたい●計算ができるようになりたい●おともだちに手紙を書けるようになりたい●図形の勉強をしてみたい●就学前に英検に挑戦したい(ネイティブ英会話教室等経験者向け)●幼児塾(お受験教室)の宿題サポート苦手克服をしたい●子どもの理解度に合わせた学習を希望している●時間の融通がきく教室を探している●ウォーキングや山登り等の課外授業も出来る教室を探している●こどものやりたいこと知りたいことに取り組める教室を探している●保護者の方のお話を聞きながらお子様の授業内容を一緒に考えます●まずは体験を

□絵ほんよみきかせ 2歳児～(入園前)

□音読・朗読暗唱 3歳児～(入園前)

□もじ・かず・ずけい 4歳児～(就学前)

□図形作図 5歳児～(就学前)

□作文・要旨要約・小論文・文章題(小中高大・一般)

□漢検・文章検・英検・数検のお申し込みも受験も当教室(石川塾)でできます

□廣地舞(マイ)先生の中学生の定期テスト・高校受験対策(5教科) ～月水木(17:00～21:00)～

□石川有生(トモミ)先生の大学受験生の英数理(センター入試対応) ～スマホで通信学習～

□はじまり(脱いだ五足の靴のお母さん方と)

●読み書き算数塾・石川ゼミに親子で入塾し、石川剛先生から勉強だけでなく、子育てのヒントやからだをすることなど多岐に渡る教を頂戴しております。石川塾長を慕い集まってくださった私を含め5名のお母さまとともに石川ゼミで出会った沢山のVOICEを発信したいと思い立ち上がりました。この千の声を手に取ってくださった方のお役に立てていただければ幸いです●編集長・渡邊光樹からのVOICE■

●5人のお母さん方にお子さんが塾で学んでいる間(靴を脱いで)今回の土台となる作業を進めていただきました●特に編集長ミツキさんの行動力によります●投稿された皆さん原稿を引続きお願いします●久美堂書店・本店のみなさんありがとうございます●絵:kumi●編集兼発行人・石川剛からのVOICE■

□塾の遠足♪1/20:田浦駅から森戸川源流を下り…♪2/3:逗子駅から森戸川の源流を遡り…♪2/17:逗子駅から池子弾薬庫跡を辿り北鎌倉へ♪3/3:東逗子駅から森戸川の源流を遡り田浦の梅林へ♪3/31:葉山の大判焼と山桜を見に●わが子の歩み/わが子と歩む/わが子と遊ぶ/わが子に学ぶ/夢中な本/鎌倉逗子葉山だれもしらない土の道を歩く/塾の遠足はほぼ毎月/家族友だち知人どなたでも参加できます/2歳からの読み書き算数塾・大人のための石川ゼミ/本がいつぱいの教室/午前・午後・夜間いつでもお越しください/お友達の写真はホームページでご覧になれます■「千の声ボイス」検索■

■〒194-0021 町田市中町1-30-8 菅井町田ビル2F/町高通り・税務署近く・コンビニ前■

□ホームページの「new 体験学習ガイド」欄にミツキ先生が毎週「weekly・monthly」を書いています

□石川塾長に「ききたい」「たずねたい」「いつでもなんでも気軽にコール/☎042-710-5768)

□<2019年新年号「千の声 VOICE」第3号>平成30年12月25日発行■HP「千の声ボイス」にBN 掲載■